

Press Release

平成26年6月26日

九州で初！県民歌の流れる駅が誕生！

～宮崎駅構内に県民歌が流れます～

宮崎県民歌は今年で制定50周年を迎えました。

県民歌により親しみをもってもらうため、県とJR九州宮崎総合鉄道事業部がタイアップし、宮崎駅構内**コンコース**で県民歌の放送を開始します。

通勤通学の利用者が多い宮崎駅の構内において、定期的に県民歌を流すことで、より多くの県民の皆さまに**親しんでいただきます**。(放送開始は50年前に県民歌が発表された日である6月30日からです。)

1 放送場所

宮崎駅構内**コンコース**

2 放送内容

県民歌の1番が放送されます。(前奏を含め約1分間)

3 放送時刻

1日5回定時に放送します。

(1) 8時台 8:01～8:02

(2) 10時台 10:22～10:23

(3) 12時台 12:02～12:03

(4) 15時台 15:30～15:31

(5) 17時台 17:56～17:57

※運行ダイヤの変更などにより、放送時刻が前後することがあります。

※(2)・(4)の時間帯には「おもてなしクリーンタイム」として、駅社員及びフレスタ宮崎(駅商店街)の店舗の方々が清掃を行います。

4 放送開始日

6月30日(月) (※8時台の放送が第1回目の放送になります。)

5 県民歌について

明治16年に宮崎県が再置されてから、昭和38年が置県80周年に当たることを記念して、県民に親しまれ、ながく愛唱される歌として制作されました。

歌詞は公募により酒井祐春氏(日南市)の作品が選ばれ、これに作曲家の飯田信夫氏が曲をつけて完成しました。

6 その他

JR九州管内の駅で県民歌を流す試みは、宮崎駅が初めてです。